

2020年度

新潟経営大学通信式教員免許状更新講習募集要項

【目次】

I 制度の概要

- 1 講習の目的
- 2 受講対象者
- 3 講習日程
- 4 申し込み期間
- 5 受講定員
- 6 受講料

II 受講申し込み

- 1 受講までの流れ
- 2 受講者の仮決定
- 3 受講の本申込み
- 4 事前アンケート調査

III 受講決定後

- 1 受講料の取り扱い
- 2 欠席・遅刻および補講の取扱い
- 3 休講の取扱い
- 4 事後アンケート調査

IV 修了(履修)認定について

V 時間割について

I 制度の概要

1 講習の目的

新潟県中央地域唯一の四年制大学である新潟経営大学は、教員養成課程認定校としての使命と社会的責任から、教員免許状更新講習を開設します。本学の教育と研究の蓄積を活かし、受講者に満足していただけるプログラムを提供することで、地域の教育力向上をめざします。

2 受講対象者

受講対象者に該当するか、各自の責任において文部科学省のホームページあるいは所属する学校等を管轄する都道府県の教育委員会等で確認してください。

旧免許状所持者

◆令和3年3月31日に修了確認期限を迎える方

生年月日：昭和40年4月2日～昭和41年4月1日、昭和50年4月2日～昭和51年4月1日、昭和60年4月2日～昭和61年4月1日

◆令和4年3月31日に修了確認期限を迎える方

生年月日：昭和31年4月2日～昭和32年4月1日、昭和41年4月2日～昭和42年4月1日、昭和51年4月2日～昭和52年4月1日、昭和61年4月2日以降に生まれた方

新免許状所持者

有効期限満了の日が2年2か月前から2か月前までの方

3 講習日程

選択必修領域

- ・小中高でつながる英語授業作り -主体的・対話的で深い学びを実現するための3つの提案-
- 2021年2月27日(土) 9時20分～16時30分

選択領域

- ・言語コミュニケーション講座-日本語ディベート入門
2021年2月14日(日) 9時20分～16時30分
- ・マーケティングの理論と実践
2021年2月20日(土) 9時20分～16時30分
- ・AI時代に求められる情報活用能力とは
2021年2月20日(土) 9時20分～16時30分

4 申し込み期間

2021年1月18日(月)9:00～2月5日(金)17:00

5 受講定員【全て先着順となります】

選択必修領域

- ・小中高でつながる英語授業作り -主体的・対話的で深い学びを実現するための3つの提案- 40名

選択領域

- ・言語コミュニケーション講座-日本語ディベート入門 30名
- ・マーケティングの理論と実践 20名
- ・AI時代に求められる情報活用能力とは 20名

各講習は募集期間終了前であっても定員になり次第、募集を締め切ります。ただし、キャンセルがあった場合は、その時点で募集を再開します。

6 受講料

選択必修・・・1講習6,000円

選 択・・・1講習6,000円

※受講料は、仮決定後に銀行振込みにてお支払いいただきます。

(振込み方法については、仮決定された受講者に別途お知らせいたします)

II 受講申し込み

1 受講までの流れ

教員免許状更新講習コンソーシアム新潟の講習管理システムで、インターネットを利用して受講者の募集および決定をおこないます。利用方法については教員免許状更新講習コンソーシアム新潟のホームページ(<http://www.menkyokk-niigata.jp/>)をご覧ください。

※選択領域は1日単位の申込みとなります。

- ① 教員免許状更新講習システムアクセス権限取得(受講希望者)
- ② システムに利用者情報を登録(受講希望者)
- ③ 受講の仮申込み(受講希望者)
- ④ 受講者の仮決定・講習料振込案内
- ⑤ 受講の本申し込み(受講希望者)
- ⑥ 受講者の決定
- ⑦ 受講票の発行

2 受講者の仮決定

受講仮申込みを行った受講希望者数が定員に達した時点で、募集を締め切ります。

3 受講の本申込み

仮決定となった受講希望者に対し、本申込みに関する手続き案内をメールで行います。

案内に従い、本学への受講申請書の送付及び受講料の振込みをしていただき、確認が取れた段階で、受講手続き完了となり、システムから受講票が印刷できるようになります。

講習システムで作成された受講申込書を印刷し、以下の手順で送付してください。

- ・顔写真貼付の上、押印
- ・証明欄に所属長（校長）から記名・押印（公印）を受けてください。
- ・受講申込書に必要事項を記入してください。
- ・下記宛先に講習が始まる前までに送付してください。

〒959-1321 新潟県加茂市希望ヶ丘 2909-2

新潟経営大学 企画調整課学務係 教員免許状更新講習担当 宛

手続きが完了した後、講習前日までに URL 及び Zoom ミーティング ID パスワードをメールでお知らせします。

4 事前アンケート調査

受講希望者は、教員免許状更新講習管理システムで仮申込みを行う際に、アンケートによる意識調査(100 文字以内)を実施しますので、入力してください。

Ⅲ 受講決定後

1 受講料の取り扱い

受講料のお振込み後にやむを得ず受講を辞退される場合は学務係(0256-53-3000)へご連絡ください。所定の辞退願にご記入いただいた上で受講料を返還します(ただし、振込み手数料は差引きます)。

2 欠席・遅刻および補講の取扱い

原則として、遅刻・欠席・途中退室等は認められません。ただし、開始後にネット回線の不具合等により途切れてしまった場合は、再度の参加を認めます。

万一ネット回線等の不具合等により当日講習を受講できない場合は個別に対応する場合があります。

3 休講の取扱い

講師の急病等やむを得ない事情により講習の開催が困難となった場合、当該講習を休講とする場合があります。上記理由により休講となった場合、原則として補講を行います。万一補講を実施できない場合には、受講者に講習料を全額返還します。

4 事後アンケート調査

・講習の事後アンケート調査

規則第7条第2項に規定する講習の事後評価に係るアンケート調査は、全ての受講者を対象として講習の最後に実施します。文部科学省が定める調査項目の調査結果は講習ウェブサイトで公開します。

※修了認定試験と一緒に郵送いたしますので、返信用レターパックに入れて履修認定試験と一緒にご返送ください。

IV 修了(履修)認定について

・修了(履修)認定

(1) 修了認定の方法

講習の課程の修了の認定(課程の一部の履修の認定を含む。)(以下「修了認定」という。)は、筆記試験(以下「試験」という。)による成績審査に合格した者に対して行います。

※インターネット講習のため、修了認定試験等は講習終了後に郵送いたします。

(郵送物:修了認定試験問題用紙、解答用紙、事後アンケート用紙、返信用レターパック)各講座修了後1週間以内をめどに発送を予定しております。

修了認定試験の郵送の宛先は、コンソーシアム新潟利用者登録の住所となります。

(2) 修了認定試験の返送

修了認定試験を受験後、返信用レターパックに『解答用紙』と『事後アンケート用紙』を入れて、新潟経営大学更新講習担当までご返送ください。

返送期限:令和3年3月12日(金)必着

【注意事項】①解答用紙は返送前に必ずコピーを取っておいてください。

②ポストへ投函前に必ず「ご依頼主様用保管シール」を剥がしてお手元にて保管してください。シールを剥がさずに投函すると、追跡番号が不明となります。

【返送先】〒959-1321 新潟県加茂市希望ヶ丘2909-2

新潟経営大学 企画調整課学務係 教員免許状更新講習担当 宛

(3)「修了認定書」は、2021年3月29日(月)までに、受講者に郵送します。

V 時間割について

選択 2月27日(土)【選択必修】「小中高でつながる英語授業作り -主体的・対話的で深い学びを実現するための3つの提案-」 定員40名 対象職種：小・中・高等学校 主な受講対象者：小学校教諭、中学校・高等学校英語科教諭			
時間	講習名称	概要	
09:10～09:20	オリエンテーション	内 容	講習の趣旨説明および諸注意
1時限目 09:20～11:40	小中高でつながる 英語授業作り -主体的・対話的で深い 学びを実現するための 3つの提案-	講習内容	新学習指導要領の趣旨を踏まえ、小中高で一貫して求められる言語活動中心の授業作りについて一緒に考えます。 ① 4技能を有機的に関連付けた言語活動 ② 居心地の良い学習集団作り ③ 児童生徒とゴールを共有した授業デザインと振り返り 上記3つの模擬授業提案をもとに、体験を通して実践的な指導技術を身につけるとともに、講義を通して最新の英語教育に関する情報を共有し、小中高教員が英語教育を通してつながります。
		担当講師	阿部 雅也 (新潟経営大学)
11:40～12:40	昼 食		
2時限目 12:40～15:00	小中高でつながる 英語授業作り -主体的・対話的で深い 学びを実現するための 3つの提案-	講習内容	新学習指導要領の趣旨を踏まえ、小中高で一貫して求められる言語活動中心の授業作りについて一緒に考えます。 ① 4技能を有機的に関連付けた言語活動 ② 居心地の良い学習集団作り ③ 児童生徒とゴールを共有した授業デザインと振り返り 上記3つの模擬授業提案をもとに、体験を通して実践的な指導技術を身につけるとともに、講義を通して最新の英語教育に関する情報を共有し、小中高教員が英語教育を通してつながります。
		担当講師	阿部 雅也 (新潟経営大学)

※各時限の講義は適宜休憩が入ります。

選択 2月14日(日) 「言語コミュニケーション講座—日本語ディベート入門」

教定員30名 対象職種：教諭・養護教諭

主な受講対象者：小・中・義務教育・高・中等教育・特別支援学校教諭、養護教諭

時間	講習名称	概要	
09:10～09:20	オリエンテーション	内 容	講習の趣旨説明および諸注意
1時限目 09:20～11:40	言語コミュニケーション講座—日本語ディベート入門	講習内容	積極的に言葉を用いて他者を説得する議論の対決は、論理的・批判的思考力を高め、物事を深く考察でき新しい価値を生み出すプロセスとなります。欧米の学校教育では生徒が教師に対しても自己主張をし、意見・反論を自由に発言することが一般的です。しかし多くの日本人教員はこの様な言語活動を教えることを苦手としています。生徒の発達段階に応じた題材を用い、スピーチやディベート活動を授業やホームルームでどう実践したら良いかを学びあいたいと思います。
		担当講師	市島 清貴 (新潟経営大学)
11:40～12:40	昼 食		
2時限目 12:40～15:00	言語コミュニケーション講座—日本語ディベート入門	講習内容	積極的に言葉を用いて他者を説得する議論の対決は、論理的・批判的思考力を高め、物事を深く考察でき新しい価値を生み出すプロセスとなります。欧米の学校教育では生徒が教師に対しても自己主張をし、意見・反論を自由に発言することが一般的です。しかし多くの日本人教員はこの様な言語活動を教えることを苦手としています。生徒の発達段階に応じた題材を用い、スピーチやディベート活動を授業やホームルームでどう実践したら良いかを学びあいたいと思います。
		担当講師	市島 清貴 (新潟経営大学)

※各時限の講義は適宜休憩が入ります。

選択 2月20日(土) 「マーケティングの理論と実践」

定員20名 対象職種：教諭

主な受講対象者：社会科教諭、商業科教諭

時間	講習名称	概要	
09:10～09:20	オリエンテーション	内 容	講習の趣旨説明および諸注意
1 時限目 09:20～11:40	マーケティングの理論 と実践	講習内容	主に、高等学校の学科である「商業」におけるマーケティング分野の担当者が必要とする、マーケティング理論に関する基礎知識の理解を深めるとともに、マーケティング理論について事例を用いながらどのように生徒に分かりやすく理解してもらうかについて解説する。また、地域と学校（教員や生徒）との関係性の築き方についてマーケティング志向の観点から考えてみる。
		担当講師	伊部 泰弘（新潟経営大学）
11:40～12:40	昼 食		
2 時限目 12:40～15:00	マーケティングの理論 と実践	講習内容	主に、高等学校の学科である「商業」におけるマーケティング分野の担当者が必要とする、マーケティング理論に関する基礎知識の理解を深めるとともに、マーケティング理論について事例を用いながらどのように生徒に分かりやすく理解してもらうかについて解説する。また、地域と学校（教員や生徒）との関係性の築き方についてマーケティング志向の観点から考えてみる。
		担当講師	伊部 泰弘（新潟経営大学）

※各時限の講義は適宜休憩が入ります。

選択 2月20日(土) 「AI時代に求められる情報活用能力とは」

定員20名

対象職種：教諭、養護教諭、栄養教諭

主な受講対象者：中・義務教育(後期課程)・高・中等・

特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭

時間	講習名称	概要	
09:10～09:20	オリエンテーション	内 容	講習の趣旨説明および諸注意
1時限目 09:20～11:40	AI時代に求められる情報活用能力とは	講習内容	生徒のキャリア教育や情報活用能力育成のための教師の資質向上を念頭に置き、情報リテラシー教育について論じる。近年、人工知能(AI)などのICT技術の発展によって、サービスや生産などの労働が変化しつつあるため、様々な道具や技術、情報などの特性を理解し、人間に求められる能力は何なのかを見極めるちからが今まで以上に求められる。そのような課題を背景とし、本講習では、ICT活用やSMSの問題などを例として論じる。
		担当講師	横山 泰(新潟経営大学)
11:40～12:40	昼 食		
2時限目 12:40～15:00	AI時代に求められる情報活用能力とは	講習内容	生徒のキャリア教育や情報活用能力育成のための教師の資質向上を念頭に置き、情報リテラシー教育について論じる。近年、人工知能(AI)などのICT技術の発展によって、サービスや生産などの労働が変化しつつあるため、様々な道具や技術、情報などの特性を理解し、人間に求められる能力は何なのかを見極めるちからが今まで以上に求められる。そのような課題を背景とし、本講習では、ICT活用やSMSの問題などを例として論じる。
		担当講師	横山 泰(新潟経営大学)

※各時限の講義は適宜休憩が入ります。

<担当窓口>

新潟経営大学 企画調整課学務係

〒959-1321 新潟県加茂市希望ヶ丘2909-2

TEL. 0256-53-3000 FAX. 0256-53-4544

E-mail kyoumen@duck.niigataum.ac.jp